広報 UBUYAMA うぶやま

10月
No.530
2013(平成25年)

結婚50周年おめでとうございます

（上段左から）　吉野　宏紀さん、西村　光さん、佐藤　伸一さん、西　忠義さん、井　威夫さん
（下段左から）　佐藤村長、吉野　一代さん、西村　良子さん、佐藤多恵子さん、西　ケイコさん、井　セツ子さん、秋元熊日事業局長

わたしたちの村づくり 平成24年度 決算

村づくりの集大成、平成24年度の決算が9月議会において認定されました。

決算は皆さんの家庭の家計簿同様に、この一年、村にどのくらいのお金が入り、どのような村づくりに使われたかを数字で表したものです。私たちが住みよい村づくりの実現に向け、ご理解、ご協力をお願いします。

平成２４年度産山村普通会計の決算額は、歳入が２１億６，１１１万６千円、歳出が２０億１，７３８万６千円で、翌年度へ繰り越す財源が４，３９２万３千円あることから、差し引き９，９８０万７千円の決算となりました。

歳出においては、義務的経費の公債費が△9.3%、人件費△0.1%がそれぞれ減少しましたが、扶助費が22.4%の伸びで、全体では△1.7%の減少となりました。また、その他の経費では積立金が△73.9%減少したことなどから、全体で△11.6%の減少となりました。投資的経費では、九州北部広域大水害の災害復旧事業が666.3%の大きな伸びとなったのに対し、普通建設事業の単独事業で△14.6%、補助事業で△31.6%減少し、投資的経費全体で21.7%の伸びとなっています。歳出全体では、0.5%の増加となりました。

歳入では、全体の約84.0%を占める依存財源は、地方交付税、村債で増加し、地方特例交付金、県支出金が減少しましたが、全体で2.5%の増加となりました。また、自主財源は、村税・使用料手数料・財産収入は増加しましたが、諸収入の市町村交付金が減少したことから、1.0%の伸びとなりました。歳入全体では、昨年から４，７８５万９千円増の2.3%の伸びになりました。

平成２４年度末の村の貯金に当たる基金残高は、１０億３９８万６千円で、昨年度と比較すると1.4%の伸びで、昨年度同様に増加傾向となっています。一方、村の借金にあたる地方債残高は、１８億5，４９１万3千円で、昨年度と比較すると１億１，０６５万４千円減、△5.6%で着実に減少しています。

村有財産の状況

項目	数量
車両	39台（消防積載車含む）
基金	1,004,249千円
出資金	209,351千円
土地	8,659,796㎡
建物	36,595㎡
立木	114,125㎡

歳入
家計で言う収入にあたります。歳入は**村税をはじめ使用料や手数料といった村が自ら調達できる自主財源**と**地方交付税や国庫支出金、村債など国などに依存する依存財源**からなります。

◆村税
皆さんから村に納めていただいた税金（村民税、固定資産税、軽自動車税など）です。

◆地方交付税
国から交付されるお金です。本来地方税として集められるべきの税の一部をいったん国税として集め、すべての市町村が標準的なサービスや基本的な社会資本設備が提供できるように再分配して交付されるお金です。

◆村債
大きな事業を行うために国や金融機関から借りた村の借金のことです。

歳出
家計でいう支出にあたります。主に人件費や公債費といった**義務的経費**、普通建設事業費といった**投資的経費**と**その他の経費**に分けられます。

◆人件費
職員や特別職の給与、議員や各種委員会委員への報酬等に要するお金です。

◆公債費
村が借り入れているお金の支払いに要するお金です。

◆普通建設事業費
道路、橋梁や公共施設の整備に要するお金です。

◆物件費
消耗品、交際費、業務委託料などに使われたお金です。

目的別歳出内訳（歳出　20億1,738万6千円）

平成２４年度決算に基づいた財政健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の一部が平成２０年４月に施行され、村の財政状況を判断するために設けられた健全化判断比率の算定及び公表が義務付けられました。

本村の平成２４年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率は、昨年に引き続き、国の定める早期健全化基準及び経営健全化基準を下回りました。

健全化判断比率

次の４つの比率がどのような状況かを判断する基準として、「早期健全化基準」（黄信号）、「財政再生基準」（赤信号）が設けられています。

1．実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
2．連結実質赤字比率：全会計を対象とした赤字比率又は資金の不足額の標準財政規模に対する比率
3．実質公債費比率：一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
4．将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

※標準財政規模：地方自治体の一般財源の標準的大きさを示す指標で、その大きさは、「標準税収入額＋普通地方交付税額＋地方譲与税」で求めます。

	平成24年度	平成23年度	平成22年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	－	－	１５．００％	２０．００％
連結実質赤字比率	－	－	－	２０．００％	４０．００％
実質公債費比率	１２．２％	１３．１％	１３．９％	２５．０％	３５．０％
将来負担比率	－	－	４．１％	３５０．０％	

※実質赤字比率、連結赤字比率は、該当がないことから「—」表示となっています。

・実質赤字比率では、一般会計等の実質収支は黒字であり、実質赤字比率は該当ありません。
・連結実質赤字比率では、一般会計等の実質赤字及び公営企業会計の資金不足はいずれも生じておらず、連結実質赤字比率は該当ありません。
・実質公債費比率は、一般会計等が負担する元利償還金などの、標準財政規模に対する比率（H22～24の３ヵ年平均）であり、１８％を超えると起債の許可が必要となり、２５％を超えると一部の起債発行が制限されます。２４年度の比率は、前年度に比べ0.9％減少しました。
・将来負担比率は、元利償還金の減少や、普通交付税や基金などの充当可能な財源が増加したことから平成２３年度から該当なしになりました。

上記のとおり、産山村の財政状況は、早期健全化基準及び財政再生基準以下であるため、同法に基づく財政健全化計画及び財政再生計画の策定は不要です。

資金不足比率

また、公営企業会計の健全化判断比率である資金不足比率については、次のとおりです。

・資金不足比率
公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率であり、経営健全化基準（２０％）以上となった場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。

	平成２４年度決算による数値	
	簡易水道事業	電気事業
資金不足比率	—	—

※いずれの会計も資金不足でないことから「－」表示となっております。

いずれの公営企業会計も資金不足は生じておらず、資金不足比率には該当するものはなく、経営健全化計画の策定は不要です。

～消防団通常点検～

産山村消防団通常点検が８月３１日（土）産山小中学校体育館において、酒井幸徳団長以下８４名・少年消防隊２８名の参加により盛大に行われました。

式典では、村長挨拶・団長訓示の後、永年消防団活動に尽力・貢献した団員の表彰が行われました。

訓練では、各分団一糸乱れぬ通常点検が披露され、スピードと的確な技術を競う標的落しが実施されました。今年度は、雨天の中での開催でしたので、標的落しは各分団選抜1チームで熱戦が繰り広げられました。

【永年勤続表彰者】

＊県知事・県消防協会阿蘇支部・村長表彰　勤続２５年表彰
井　良孝（第３分団）、小野　清美（機能別団員）
志賀　博成（機能別団員）、井　友秀（機能別団員）
井　龍一（機能別団員）、進　主税（機能別団員）
梅野　久仁也（機能別団員）、本田　祐二（機能別団員）
鈴木　誠士（機能別団員）

＊県消防協会　勤続２０年巧続章・村長表彰　勤続２０年表彰
平田　雄二（第１分団）、荻　修一郎（第１分団）
西林　誠二（第１分団）、山部　正博（機能別団員）

＊県消防協会　勤続15年勤続章・村長表彰　勤続15年表彰
進　今朝範（第１分団）、井　啓史（第2分団）
高橋　一臣（第３分団）

＊村長表彰　勤続10年表彰
井　慶太（第2分団）、志賀　敬太（第2分団）
西村　大悟（第2分団）、岩下　剛（第3分団）
山口　洋（第3分団）、井　智幸（第４分団）
池部　奨（第４分団）

【標的落しの成績】
○優勝　第４分団
○２位　第１分団
○３位　第３分団

ニューフェイス紹介コーナー

高橋　正郎（43歳）
（所属：住民課 保健師）

心のふるさと産山で働けることをうれしく思います。皆様に寄り添い、ともに歩める保健師でありたいと思います。

井野　可奈子（32歳）
（所属：住民課 保健師）

産山村の景色の美しさに感動する毎日です。皆さんと一緒に、明るく元気に健康づくりを行いたいと思います。

自慢の牛が集結

～第67回　阿蘇地域畜産共進会開催～

渡辺和広さんおめでとうございます！

９月７日（土）に、阿蘇市みんなの森にて阿蘇地域畜産共進会が開催されました。この共進会は、県畜産農業協同組合阿蘇支所の主催で行われ、阿蘇地域の畜産の振興と向上を図ることを目的に開催されています。今年は阿蘇地域から６９頭の牛が集まり、村内畜産農家から５頭が出品され、黒毛和種育成の部で渡辺和広さんの牛『かねひめ６』が見事首席に選ばれました。

首席に選ばれました牛『かねひめ６』については、冬に開催されます熊本県畜産共進会の出品が予定されています。

福祉サービスセンター「ほっと館」です

産山村大利657-2
tel0967-25-2233
fax0967-25-2281

ほっと館敬老会を行いました。保育園児が歌を歌い、肩たたきをしてくれ、利用者の皆さんも大変喜ばれていました。カラオケクラブの方々も歌を披露してくれましたよ！

彼岸花見学

七つ森古墳に彼岸花を見に行きました。丁度満開で、「こりゃ、曼珠沙華がいっぱい咲いとる。」と言われ、若い職員はマンジュシャゲを知らないようでした。

神　楽

地区のお祭りがあり、神楽が来てくれました。とても楽しく神楽を見学しました。

子どもヘルパー

けん玉遊びや熊本弁カルタを一緒にしました。「わさもんが・・・」？

介護のコツ

介護保険の使い方

介護保険の認定を受けている方は、福祉用具をレンタルで利用できます。代表的なものに車椅子・特殊寝台（ベッド）・歩行器などがあります。実際に購入すると数万もするものが数百円でレンタルできるものもあります。介護度によってレンタルできない用具もありますので、ほっと館のケアマネージャーにご相談下さい。

利用者作品

ひまわりの
　種の約束
　　出来たけど
花を見るのは
　　今美しく
　　　平川　高橋保子

やさしさに
　心やすらぐ
　　ほっと館
苦労話も
　したくなるよな
　　仲山鹿　岩下ミツエ

夫婦円満の秘訣は何でしょう？　～金婚夫婦表彰～

９月４日（水）産山村基幹集落センターにおいて、熊本日日新聞社と産山村主催の金婚夫婦表彰式が開催されました。現天皇のご成婚を祝して始まった熊日金婚夫婦表彰も５５回目を数え、今年は昭和３８年に結婚した６組のご夫婦が金婚を迎えられました。式典では、熊本日日新聞社と村から表彰状が授与され、記念品が贈られました。村長や来賓の祝辞の後、金婚を迎えたご夫婦を代表して吉野宏紀さん（小迫）が「これからも夫婦仲良く、助け合っていきたい。」と、お礼の言葉を述べられました。

お礼の言葉を述べた吉野さん

第55回　金婚夫婦表彰　該当者名簿

氏名		地区
西　忠義	さん	
ケイコ	さん	（上平川）
碓井　初幸	さん	
藤子	さん	（御湯船西）
佐藤　伸一	さん	
多恵子	さん	（杖木原）
吉野　宏紀	さん	
一代	さん	（小迫）
面村　光	さん	
良子	さん	（西田尻）
井　威夫	さん	
セツ子	さん	（東田尻）

２年ぶりの開催に！
～在熊産山村人会～

9月21日（土）、熊本市において在熊産山村人会が開催されました。

熊本市在住の村出身者が会し、郷里への思いをはせ、ふるさと産山村が活気にあふれることを祈り始まったこの会に、今年は会員約３０名の参加がありました。村からは村議員や各種団体長に参加頂き、親睦を深めました。

今年は２年ぶりの開催ということで、例年より参加された方の笑顔もたくさん拝見することができました。

また、恒例の抽選会では、ヨーグルトなどの産山村の特産品をはじめ、今回より「うぶちゃんグッズ」を賞品に加えたこともあり、大変盛り上がりました。

村人会では、村のPRや相互交流を図るため、村人会の会員を募集していますので、熊本市近郊にお住まいのお知り合いをご紹介下さい。

（総務課まで）

畠中優菜さんがテコンドー大会において３位！

８月２５日（日）、長崎県において行われた第２４回全九州テコンドー選手権大会で、畠中優菜さん（産山小学校６年生）が小学６年女子重量級の部において見事３位に輝きました。はじめて出場する九州大会で、練習の成果を思う存分発揮し、素晴らしい結果を残してくれました。畠中優菜さん、おめでとうございます！

賞状を手に笑顔の畠中優菜さん

（保小中一貫教育だより）

今月のわくわくキッズは９月２日〜６日に県教委主催で小中学校で実施されました地域の寺小屋推進事業と８月に保育園で行われた中学校の職場体験学習の様子についてお伝えします。

地域の寺子屋推進事業は本年度、県教委が学習支援・体験活動ボランティアを地域へ派遣する事業で、本村では尚絅大学の天野教授の「尚絅☆みんなと学び隊」の１３名の女子学生が、５日間、ファームビレッジに泊まり込んでがんばっていただきました。

小学校放課後子ども教室での支援

「おやつを描こう」での支援

天野教授の要望で先生方は小中学校の全９クラスに配属され、教育実習的な形で、学校教育のお手伝いをして頂きました。内容は、授業の観察実習、模擬授業、放課子ども教室の支援な ど多岐に渡りました。小学校では年齢が比較的近い日頃接する機会のない年代間の交流が出来 たことと、放課後の活動では生き生きとした児童の姿が見られた。中学校では、年齢的に近い 学生に接することが出来、生徒に近い将来の姿としてイメージを具体的に持つ事が出来た機会 となった。現場の教師も授業を身近で見てもらうことにより、自分の授業を改めて見つめるこ とができた。１３名の学生は「できたら、また来年も産山を訪れたい」といって村を後にしました。本年度は、この事業のスタートだったので、こういう形をとりましたが、来年度は、長 期休業中に個別の学力充実支援という形で実施したいと思っています。

もう一つは、８月１９日〜２１日の３日間、保小中一貫教育の連携先のうぶやま保育園で実施された産山中学校８年生のキャリア教育としての職場体験学習についてお伝えします。

参加生徒は井琴乃さんで、年長のさくら組に配属されました。

保育の指導

食事の指導

さくら組担任の高村先生と

７月には小中学校の職員が一日保育士体験をしましたが、今回はキャリア教育の一環としての職場体験学習です。仕事の内容は、プールの指導、お絵かき、折り紙等の保育のお手伝い、食事の指導、読み聞かせ等多岐に渡りました。琴乃さんは職場体験を終えて「この体験で学んだことは、人と人との関わり方です。はじめは仲良くなれるか心配だったけど、積極的に話しかけていったのですぐ仲良くなれました。」と語ってくれました。

人権啓発シリーズ No.102『人権課題を知ろう』

－心豊かに生きるために－

水俣病についてどう考えておられますか

皆さんはご存知のことと思いますが、水俣病は、工場から捨てられた水の中にメチル水銀という毒物が含まれ、それを体内に取り入れた魚を沢山食べたことが原因で起こった病気です。メチル水銀が脳に入り、神経の働きにダメージを与えた結果でした。水俣病になった人は、手足がふるえたり目の見える範囲がせまくなったりするなどの神経障害に悩ませられました。昭和３１年に水俣病が公式に確認されてから半世紀以上が過ぎていますが、今でも健康被害に苦しんでいる人がいますし、いわれのない偏見や差別の問題が起きています。

① 集落内での差別

原因がまだはっきりしなかった頃、水俣病は伝染するという誤解による差別を心配して患者を家の中にかくしました。また、患者が出たとわかると、その家には人が寄りつかなかったり、いやがらせをしたりするなどひどい差別があったそうです。

② 地域内での差別

原因企業であるチッソに大きく依存していた水俣ではチッソを擁護する人も多かったので、被害を受けた患者やその家族はチッソと対立する存在となり、差別を受けたり交際をさけられたりしました。このように住民同士が対立し、地域の絆まで壊れてしまいました。

③ 他の地域からの差別

水俣出身であるために、結婚や就職を断られることもありました。水俣産のものが他の地域では売れず、観光客も激減するなど、地域全体がいわれのない偏見や差別に苦しめられました。

その後近年になって、対立していた住民等が協力し合い、地域を再生していくために、人々の絆を取り戻す「もやい直し」と呼ばれる取組みが進んでいます。

私たちは、水俣病問題から得た教訓をもとに、水俣病についての正しい知識や考え方を持ち、人の命や健康、環境がどんなに大切かをあらためて考えてみたいものだと思います。あわせて、水俣病問題だけではなく、多くの社会問題にひそむ偏見や差別に気づき、それらをなくしていこうとする取組みを進めていきましょう。何か偏見や差別と思われる発言などがあった場合その人を激しく攻撃するのではなく、「私はそんなふうには考えていません。」といった表現や賛成しないといった表情など自分なりのやり方でもいいと思います。「見て見ないふり」といいますか、傍観が一番良くないのではないでしょうか。

分駐所だより
産山波野分駐所

暖房器具の点検を！

　毎年、暖房器具による火災等の重大事故が各地で発生しています。中でも「点検や正しい使い方さえ行っていれば防げたのに」という事故が後を絶ちません。使用前に点検を行い、事故の無いように使いましょう。

〜こんな時は要注意〜

○電気器具（電気コタツ・電気ストーブ・電気毛布・ホットカーペットなど）
・電源コードに傷やひび割れがある。中の金属が見えている。
・中の銅線が断線している。
・使用時、電源プラグコードが触れられないほど熱くなっている。
・プラグが変形している。コンセントの奥まできちんと差し込めない。

○石油暖房器具（石油ストーブ・石油ファンヒーターなど）
・床や置き台に灯油が溜まる。
・変な音がする。
・炎が大きくなったり小さくなったり不安定。
・ススや煙が出たり、異臭や目がチカチカしたりする。
・火を消そうとしても、きちんと消えない。

○ガス暖房器具（ガスストーブ・ガスファンヒーターなど）
・ガス管が古い、ひび割れている。
・異臭がする。ガス臭い。
・炎が大きくなったり小さくなったり不安定。
・火を消そうとしても、きちんと消えない。

　詳しくは、付属の取扱説明書をご覧下さい。手元にない場合は、メーカーもしくは販売店に確認しましょう。

●お問合せ・連絡先●
阿蘇広域消防本部　0967・34・0024
産山波野分駐所24・2766

本のへやから　おいしい話

10月の図書室開放日
第２・４土曜日の
12日（土）・26日（土）
10：00〜15：00

　悪徳商法などの「うまい話」には気をつけなくてはいけませんが、ここでは食欲の秋にぴったりのおいしいものがたくさん出てくる本をご紹介しますので、どうかご安心を。

　２０世紀初めに書かれた『赤毛のアン』では、孤児院育ちのアンがグリーンゲーブルで初めて家庭的な料理や手作りのお菓子を親しい人々と囲む幸福感が描かれています。また現代の作品でもおいしそうな食事やお菓子が心和む場面を演出しています。と、ここで気づいたのですが、女性作家の方が細かい料理の描写が多いようですが、もちろん男性作家にも食いしん坊は大勢います。今回ご紹介するのは明治の文豪ふたり。夏目漱石はひどい胃潰瘍に苦しみながらも、ビフテキや豚肉などの肉料理を好み、またとても甘党で羊羹やアイスクリームにも目がなかったようです。漱石の親友で「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」の句を詠んだ正岡子規は、肺結核を患い明治３５年に３４歳の若さで亡くなりましたが、晩年寝返りも打てないほどの病床の中で、菓子パン、ココア、ライスカレー、まぐろの刺身や松茸などの美食を摂っては、過食後の激痛に苦しむ壮絶な日々を『仰臥漫録』に残しています。歴史に名を残す文豪達の案外分別のない人間くさい姿が、食べるという行為から垣間見ることができます。

健康小話

産山村診療所
林田 来介 先生

　9月15日（日）の敬老会・スポーツ大会ご苦労様でした。子どもたちの〝ひょっとこ踊り〟〝日本舞踊〟かわいかったです。うぶちゃん体操も皆様のご協力で盛り上がりました。楽しい時間を過ごさせて頂きました。

　9月の学校保健委員会で、子どもたちの健康について検討しました。キャッチフレーズは、「早起き・早寝・朝ごはん」。

　土曜日の夜、十時以降まで起きている子が4割。中学生や高学年に目立ちます。夜更かしの理由の多くは、テレビ・ゲーム・インターネット。関連は不明ですが、今年は視力低下の子が目立ちます。携帯やインターネットは〝もろ刃の剣〟。便利になる一方で、事件に巻き込まれたり、心身への悪影響も問題になっています。メディアとの付き合い方を親も一緒になって考える必要があります。

　それから朝ご飯。「毎日食べる」が9割、「時々食べない…」が1割。主食・主菜・副菜の3品食べるが4分の1。半分はパンとおかず等2品。パンだけジュースだけという回答もありました。癌や生活習慣病の予防では（大人で）1日350〜400グラムの野菜を食べるよう推奨しています。毎食、両手に乗る量です。野菜が美味しい産山だからこそ、野菜好きな健康な子どもを育てたいものです。

　生活リズムや食の乱れは子どもの体力や学力にも大きく影響しています。歯科の高森先生からは、子どもの歯周病の増加にも関連していることが指摘されました。

こんにちは！ロストンです。

Roston Willis
（ロストン　ウィリス）

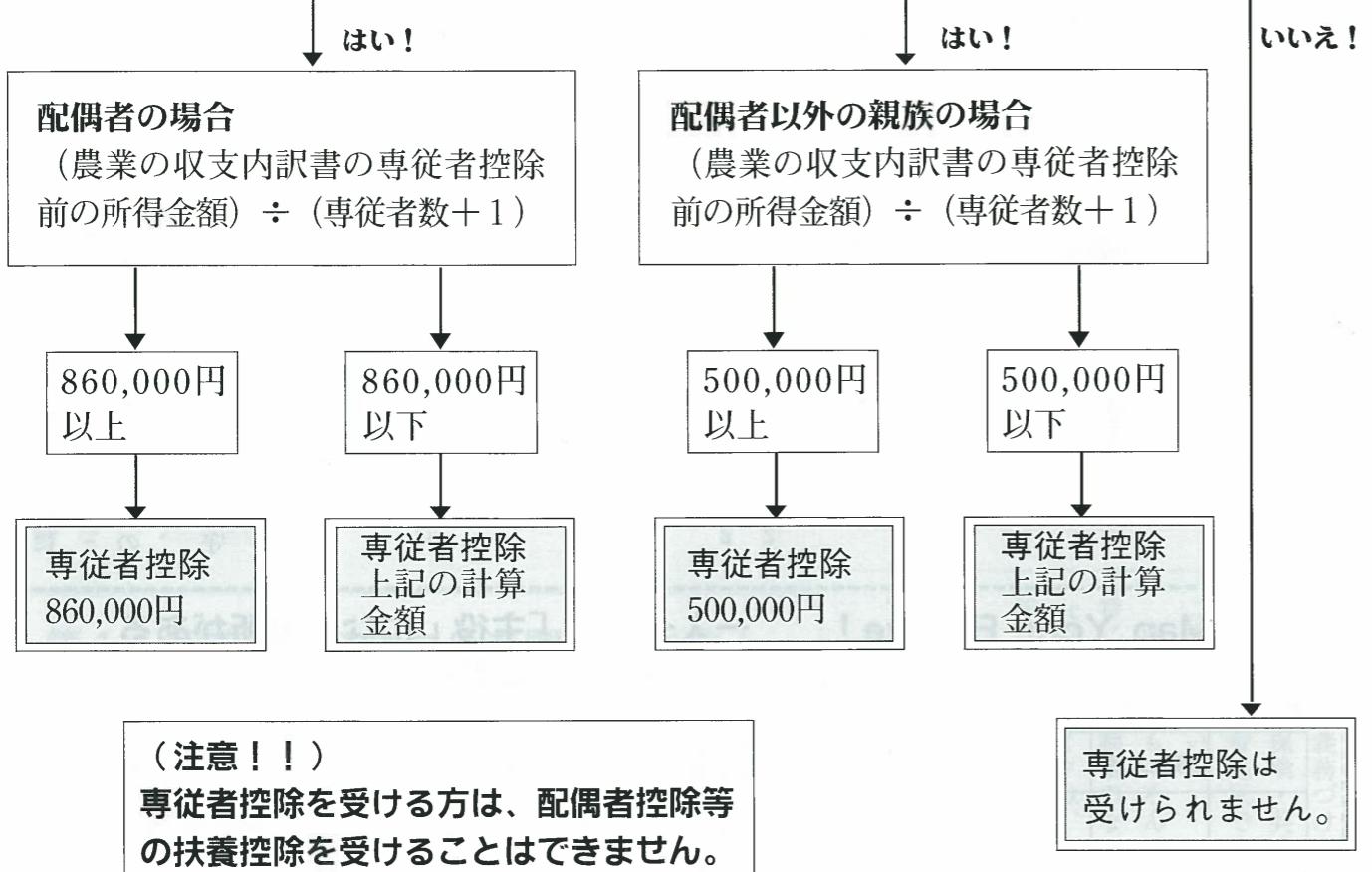
　こんにちは、みなさん！
　私が産山に来て最初の１か月が過ぎました。たくさんおもしろいことを経験しました。
　夏休み中、ヒゴタイ公園キャンプ村で中学1年生とキャンプをしました。一緒に竹を使っていろいろな物を作りました。本当に楽しかったです。
　夏休み終了後、いよいよ学校生活がスタートしました！学校では、毎日給食を食べます。今まで食べたことのない食べ物をたくさん食べました。でも、給食は本当においしいので、日本食にも慣れてきました。
　また、先生たちはいつも優しく接してくれるので毎日仕事が楽しいです。

※ロストン先生は、日本の文化に興味を持たれており、柔道初段の好青年です。この広報原稿も日本語で（しかも漢字を使って！）ご自身が書かれています。

くらしの 情 報 10月

●役場電話番号
総務課　25-2211
企画振興課　25-2211
住民課　25-2212
経済建設課　25-2213
教育委員会　25-2214

確定申告ちょっとアドバイス！

早いもので今年も、あと３ヶ月です。来年の確定申告に向けて、少しづつ準備をはじめてみませんか。
今回は、農業所得のある方の『専従者控除』についてです。（白色申告の場合）

※生計を一にする：日常の生活の資を共にすることをいいます。
会社員、公務員などが勤務の都合により家族と別居している又は、親族が修学、療養などのために別居している場合でも
①生活費、学資金又は療養費などを常に送金しているとき
②日常の起居を共にしていない親族が、勤務、修学等の余暇には他の親族のもとで起居を共にしているとき
は、「生計を一にする」ものとしてとり扱われます。

◎　詳しくは、役場税務係（２５－２２１１）までお尋ね下さい。

阿蘇世界文化遺産リレーコラム　～守っていきたいわがまちの景観と人々～

コラム第13回　「歴史の道「豊後街道」の石畳」　担当：産山村

７月に国史跡に指定された豊後街道は、中九州における流通、往来に利用された重要な歴史の道であり、豪雨に見舞われると土砂が流出し、至る所で寸断されていました。歴代熊本藩主の参勤交代は１年おきでしたが、その他の役人や飛脚等の往来に備えて、流出した街道の復旧には地元民が公役として駆り出されました。
特に本村に現存する「弁天坂の石畳」と「境の松坂の石畳」は、二重の峠と滝室坂に次ぐ交通の難所であり、災害→復旧→災害→復旧と例年のように繰り返され、旅人は悪路に、地元民は公役の激しさにたまりかねて、石畳を築くことになったそうです。
今後は、先人たちが必死に作り上げた貴重な参勤交代の石畳を後世に引き継いでいくとともに、県内外に向けて広く豊後街道を紹介し、「国史跡」指定の記念イベントなどを実施し、地域の活性化につなげていきたいと考えています。　◆次回のコラムは、高森町が担当します。

☆お知らせ☆『阿蘇』東京シンポジウムを開催します！

来る１０月３０日（水）１８：００より、「『阿蘇』東京シンポジウム～世界文化遺産登録を目指して～」を東京都千代田区星陵会館にて開催します！
今回のシンポジウムは、阿蘇の素晴らしい価値・魅力や世界文化遺産登録へ向けての進捗状況等について、広く国民の皆様に発信することを目的としています。
首都圏のご友人、ご家族等阿蘇に縁のある方、興味のある方々に今回のシンポジウムをご紹介頂ければ幸いです。
※シンポジウム参加者には、くまモングッズをプレゼント☆

熊本　世界遺産　検　索　←シンポジウムの詳細や申込みはWEBで！

熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成25年９月）

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

○市場セリ日；平成25年９月11日（水）～13日（金）

褐　毛

	性　別	頭　数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去　勢	91	432,150	▲7,398	296	1,459	272
	メ　ス	80	404,709	▲80	278	1,457	286
産山牛平均	去　勢	3	464,800	10,938	314	1,480	282
	メ　ス	1	322,350	▲62,650	278	1,160	320

黒　毛

	性　別	頭　数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去　勢	364	547,463	27,454	292	1,876	281
	メ　ス	288	478,333	20,226	265	1,803	290
産山牛平均	去　勢	11	576,163	25,200	288	2,001	290
	メ　ス	7	486,750	4,695	261	1,865	300

無料登記相談所を開設します

当日は、土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。

日　時　平成25年10月17日(木)
10時30分～15時まで
（ただし、12時～13時までは除きます。）
場　所　阿蘇市役所
2階会議室
問合先　熊本地方法務局
総務課庶務係
☎096・364・2145

光インターネット体験会を開催します！

「インターネットってなに?」「インターネットで生活の楽しみを増やしたい」などインターネットに興味がある方も、知らない方もどなたでもご参加下さい。当日は、テレビをインターネットにつなげて映画やドラマを楽しんだり、ショッピングを楽しんだり、インターネットがあれば生活が変わる実感を、体感してみて下さい。お問い合わせは阿蘇テレワークセンター（23・6009）または、役場総務課（25・2211）まで。

●日　時　10月26日（土）
【1部】10時～
【2部】13時～
【3部】15時～
●場　所　産山村基幹集落センター　2階大会議室
●参加費　無料
※3部とも体験の内容は同じです。
※さまざまな質問やご相談もお受けします。

暮らしの行政なんでも相談！（秋の行政相談）

10月21日(月)から27日(日)まで、「秋の行政相談週間」が全国で一斉に開催されます。村でもこの期間に併せて村民の皆様からの様々な相談に対し、正確な情報提供と適切な助言ができるよう、相談事業を同時に開催しますので、行政に関する苦情やご意見、ご要望等がございましたら、本村の行政相談員、又は熊本県行政評価事務所までお気軽にご相談下さい。

相談は、電話・手紙などの方法でも構いません。また、相談は無料で、秘密は固く守られます。

○行政相談の日
日時：10月25日(金)
午前10時～午後3時まで
場所：産山村基幹集落センター1階（和室）
○行政相談員
筑紫　博幸さん
☎25・2644（自宅）
○熊本行政評価事務所
熊本市中央区二の丸1の2
☎096・324・1662

Map Your Future！　一人一人が「主役」になる場所がある
平成25年度　自衛官募集中！

◆募集種目：高等工科学校生徒

	募集人員	資格	受付期間（締切日必着）	試験期日	試験
推薦	約60名	中卒（見込含）17歳未満の者（※推薦については中学校長等の推薦等が別途必要です）	11/1（金）～12/6（金）	1/11（土）～1/13（月）（指定する1日）試験場：神奈川県	口述試験・筆記試験（作文含む）身体検査
一般	約260名		11/1（金）～1/10（金）	1次試験　1/18（土）試験場：阿蘇市（阿蘇地域振興局）	国・社・数・理・英（択一式）、作文（500字程度）
				2次試験　2/1（土）～4（火）（指定する1日）	口述試験　身体検査

※身分は特別職国家公務員（生徒）になります。【自衛官ではありません】
※ご不明な点はお尋ね下さい。
◇お問い合わせ◇　自衛隊阿蘇地域事務所
TEL：0967－22－4575

公共職業訓練受講生募集のご案内

熊本県立高等技術専門校では、公共職業訓練「オフィス管理者養成科」実施に伴い、受講生を募集しています。公共職業安定所に求職申込みをした離職者の方々に対して、これから就こうとしている職業に必要な知識・技能を習得できるよう職業訓練を実施します。なお、入学金、受講料は無料ですが、テキスト代15，000円程度の自己負担が必要です。

●募集期間：
平成25年10月23日(水)
～平成25年11月6日(水)
●訓練期間：
平成25年11月29日(金)
～平成26年2月28日(金)
●訓練会場：
ワイエスプランパソコンスクール阿蘇校
阿蘇市内牧257
●問合わせ・お申込み先：
ハローワーク阿蘇
☎0967・22・8609
県立高等技術専門校
☎096・378・0121

あそ・福祉のお仕事就職面接会2013《介護就職デイ》の開催について

福祉・介護・保育関係への就職を希望される方々と福祉・介護・保育関係事業所との合同就職面接会を開催します。資格取得や就職に関する相談コーナーも設置しております。事前のお申込みは必要ありません。履歴書を複数ご用意下さい。

●日時：平成25年11月7日(木)
13時～15時
（受付は14時30分まで）
●場所：ホテルサンクラウン大阿蘇1F
マグノリアホール
●問い合わせ先：
ハローワーク阿蘇
☎0967・22・8609

冬休み海外派遣の参加者募集中！

●内容：ホームステイ・ボランティア・文化交流・地域見学・野外活動等
●派遣先：オーストラリア・サイパン・フィジー
●日程：12月26日(木)
～1月3日（金）の内
7～9日間
●対象：小3～高3の方まで
●定員：各グループ20名
●締切：11月5日（火）
※申し込み先着順
問い合わせ
公益財団法人
国際青少年研修協会
住所　〒108・0073
東京都港区三田5－7－8－921
☎03（6459）4661
URL http://www.kskk.or.jp

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含む全ての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですので、ご注意下さい！

四輪車はもちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイクは、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を！

なお、自賠責制度の詳しい内容は、http://www.jibai.jp でご覧になれます。

第11回すぎのこまつりを開催します！

●内　容：子どもたちと「すぎのこまつり」を楽しみませんか？木工・陶芸・花苗などの作業製品の販売があります。華やかなステージ発表もあり、カレーやポップコーンなどの食バザーも多数用意してお待ちしております。
●日　時：10月27日（日）9：30～16：20
●場　所：熊本県立小国支援学校内
阿蘇郡小国町宮原2635－2
●問い合わせ：小国支援学校
TEL　0967－46－4370

子育て支援だより

“たんぽぽ”

子育て支援センター
（うぶやま保育園内）
TEL25-2014

【10月のスケジュール表】

○印は子育て支援センターの開所日です。
午前８時30分より開所しています。

月	火	水	木	金	土
【育児・保健相談】 10月９日（水）・23日（水）の 午前８時30分～午後１時30分 電話・来所相談随時できます。 （秘密は厳守します）					
7 ○	8 ○	9 ○	10 ○	11 ○	12
14 ○	15 ○	16 料理教室 ○	17 ○	18 ○	19
21 ○	22 ○	23 さつま芋ほり ○	24 ○	25 ○	26 ○
28 ○	29 ○	30 ○	31 ○		

戸外で元気に遊びましょう！

料理教室開催

日　時：１０月１６日（水）
　　　　AM９：30～12：00
場　所：山鹿公民館
準備物：エプロン・箸・容器・
　　　　筆記用具
内　容：乳製品を使った料理
協　力：食育推進協議会

さつま芋ほり

日　時：10月23日（水）
場　所：うぶやま保育園
　　　　「元気もりもり畑」
準備物：帽子・手袋（軍手）
◎汚れてもよい服装でご参加下さい。

◆交通安全指導が開催されました！

阿蘇警察署・産山分駐所より来園指導があり、親子で楽しく参加できました。

産山村ヒゴタイ公園の花木紹介「その①」

＜コスモス＞

今回は、ヒゴタイ公園のコスモスが見頃を迎えますのでこちらを紹介します。コスモスは、秋にピンクや白、赤など様々な色をつけます。和名は「秋桜」で、秋に多く咲き桜のような花が咲くことからその名が付いたそうです。見頃は９月下旬から１０月中旬までです。

《選挙委員会からのお知らせ》

任期満了に伴う産山村長選挙は、
投票日　　１１月２４日（日）
告示日　　１１月１９日（火）です。

くまもと技能祭「ワーキング・カーニバル2013」が開催されます

日　時：１１月２日（土）・３日（日）10:00～17:00
場　所：アクアドームくまもと
内　容：ものづくり体験教室や熟練技能士による製作実演など、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。
問い合わせ先：（社）熊本県技能士会連合会　ＴＥＬ０９６－３８９－１６１１
　　　　　　　熊本県産業人材育成課　　　ＴＥＬ０９６－３３３－２３４２

森林自然観察・体験教室を開催します

日　　時：１０月２０日（日）１０：００～１４：００（受付９時３０分～）
内　　容：秋の菊池渓谷を散策しながら、木の実や紅葉を観察します。
集合場所：菊池渓谷中央駐車場
参 加 費：７００円（小学生以下２００円）
申込方法：「第６回森林自然観察・体験教室申込み」、氏名、年齢、住所、電話番号を記載してハガキ、ＦＡＸ、電子メールでお申し込み下さい。
問い合せ先：熊本県森林保全課　TEL０９６－３３３－２４５０
申 込 先：〒862-8570（住所記載不要）熊本県森林保全課みどり保全班
　　　　　ＦＡＸ　０９６－３８５－６２４７
　　　　　メール　shinrinhozen@pref.kumamoto.lg.jp

熊本矯正展を開催します

日　　時：１１月９日（土）９：００～１６：００
　　　　　１０日（日）９：００～１５：００
場　　所：熊本刑務所　熊本市中央区渡鹿７－１２－１
内　　容：刑務所内見学・矯正広報パネルの展示・刑務所作業製品の販売・バザーなど
問合わせ：熊本刑務所　処遇部企画部門　ＴＥＬ：０９６－３６２－３５１３（直通）

学校給食探検

すっかり涼しくなりました。タイとの交流も始まり、学校では、日本語とタイ語の会話が飛び交い、なんだか日本ではないみたいです。
給食でもタイ料理を作って、タイの食文化を体験する予定です。日本に居ながら、他国の文化に触れあうことができる産山村は、素敵な村だと思います。

産山給食センター
栄養教諭
藤山あゆみ

レシピ No.48 ☆カレーマーボー

（4～5人分）

材料	分量	作り方
とうふ	1丁	①たまねぎ、にんじん、たけのこ、ねぎ（白）、しょうが、にんにくはみじん切りする。しいたけはぬるま湯で戻してみじん切り、ねぎ（葉）は輪切り、豆腐は大きめのサイコロ状に切る。
合びき肉	200g	
乾燥しいたけ	2枚	
たまねぎ	小1個	
にんじん	1/2本	②＜香り油を作る＞フライパンに、ごま油をしいて、☆マークのねぎ（白）、にんにく、しょうが、トウバンジャンをいれてから、火（弱火）をつけて、じっくりと炒めて 香りをだす。
たけのこ水煮	50g	
ねぎ(葉の部分)	20g	
＜香り油用＞		
☆ねぎ(白い部分)	20g	
☆しょうが	1片	
☆にんにく	1片	③②の油にひき肉と野菜をいれて、カレー粉をふって、しっかりと炒める。
☆トウバンジャン	少々	※肉を炒めるときに料理酒をいれると、肉の臭みがとれるよ。
☆ごま油	大さじ1	※野菜を炒めて、しいたけの戻し汁をいれるとおいしさUP。
＜調　味＞		
カレー粉	小さじ1	④③にさとう、こいくち、みそ、ルーをいれて調味する。
赤みそ	小さじ1	
こいくち	小さじ1	
カレールー	1片(20g程度)	⑤水溶きかたくり粉をいれてとろみをつけて、切った豆腐をいれてやさしく混ぜて、仕上げにねぎ（葉）をちらして出来上がり。
さとう	小さじ1	
料理酒	小さじ1	
かたくり粉	少々	

赤ちゃんこんにちは

・大庭竹　康汰（こうた）ちゃん
　父　哲　さん
　母　聡子さん　（山鹿）

・池部　篤（あつし）ちゃん
　父　奨　さん
　母　絵美さん　（原片俣西）

お悔やみ申し上げます

・佐藤校滋郎様　9月1日没（上山鹿東）
・小野　悦夫様　9月2日没（上山鹿東）
・筑紫みかさ様　9月23日没（大利日向）

■産山村人口の動き（9月30日現在）

男……………………861人
女……………………777人
合計…………………1,638人
世帯数………………608戸

男	出生 2人		死亡 2人	
	転入 0名		転出 3名	
女	出生 0人		死亡 2名	
	転入 0名		転出 2名	

カレーの味のマーボー豆腐は、初めて食べました。意外においしかったです。ごはんがすすむ1品です。

レポーター　8年生
大谷　百合子さん

文芸のいずみ

短歌

霧はれて傾む穂の上に露時雨
畔の尾花も秋の寂しさ
（露時雨…露がいっぱいおりて時雨が降ったようになる）
御湯船　関野　侃作

風鈴の音音むなしく晩夏なり
咲き誇らんと秋の七草
平川　酒井　耐子

俳句

秋空や浮き雲一つ稲熟る、
山鹿　佐藤ヨシ子

広報うぶやまで俳句や短歌を披露しませんか？毎月広報うぶやまに掲載しています「文芸のいずみ」へ、俳句や短歌を掲載されたい方は役場企画振興課へ投稿して下さい。
※一人一句のみとさせて頂きますので、ご了承下さい。

●村民カレンダー

平成25年10月～平成25年11月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
10/7	月	ヒゴタイ交流歓迎式典（小中学校体育館10:00～） 産山村戦没者追悼式（慰霊塔前10:00～） 山鹿サロン(9:30～)中山鹿サロン(13:30～)	可燃物	○	○
8	火	第39回阿蘇郡市身体障害者体育会（小国ドーム10:00～）	ビン・カン	○	
9	水	秋季休業（～14日）		○	
10	木	阿蘇地区商工会女性部ブロック別研修会（田尻地区公民館13：00～）		○	○
11	金		可燃物	○	
12	土	図書室開放日（10:00～15:00） 熊本県子ども人権集会（熊本市）			
13	日				
14	月	体育の日			
15	火	竹の畑サロン（10:00～） 中田尻サロン（13:00～）	可燃物	○	○
16	水	南部サロン（13:30～） 南田尻サロン（13:30～）		○	
17	木		リサイクル	○	○
18	金	乙宮サロン（13:30～）	可燃物	○	
19	土	熊本県人権教育研究大会（～20日） 阿蘇スターフェスタ星降る夜inうぶやま（19:00～うぶやま牧場）			
20	日	「在熊阿蘇ふるさとの会」定期総会（交通センター3F 15:00～）			
21	月		可燃物	○	○
22	火	放課後子ども教室 産山サロン（13:30～）	ビン・カン	○	
23	水			○	
24	木			○	○
25	金	ヒゴタイ交流生送別式典（小中学校体育館） 秋の行政相談（集落センター和室10:00～15:00） 農業委員会（予定） 第2回地域見守り関係者会議（集落センター13:00）	可燃物	○	
26	土	図書室開放日（10:00～15:00） ヒゴタイ交流生帰国			
27	日				
28	月		可燃物	○	○
29	火	放課後子ども教室		○	
30	水	阿蘇世界文化遺産「東京シンポジウム」（東京都：星陵会館18:00～）		○	
31	木			○	○
11/1	金	大蘇サロン（9:30～） 平川サロン（10:00～）	可燃物	○	
2	土				
3	日	文化の日			
4	月	振替休日			
5	火		可燃物	○	○
6	水			○	
7	木			○	○

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場（担当課）までお尋ね下さい。

編集後記

10月に入り、産山村も秋らしくなりました。皆さん、ゆるキャラグランプリはご存知ですか？「うぶちゃん」がエントリーしていますが、投票して頂けましたか？1日1回投票できますので、11月8日（金）まで、毎日投票していただければ幸いです。投票するための登録の方法など、ご不明な点がございましたら、役場企画振興課（25－2211）までお気軽にご連絡下さい！

社協だより

平成25年
第232号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23－9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

『偕老会　奉仕活動』

8月3日（土）、南部公民館周辺の草取りや清掃、空き缶拾い等の奉仕活動が行われました。当日は約13名程の方が集まり、公民館周辺は見違えるようにきれいになりました。

奉仕活動にご協力をいただきありがとうございました。

奉仕活動に参加された皆さん

「埼玉県竜巻災害義援金」の募集について

台風18号の暴風の被害により、埼玉県内では家屋の倒壊等の大きな被害が生じたため、熊谷市に災害救助法が適用されました。

日本赤十字社では、被災された方々を支援するため、義援金の受付をすることとなりましたので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

本分区でとりまとめた義援金は、日本赤十字社熊本県支部を通じ、埼玉県や日本赤十字社埼玉県支部等で構成される義援金配分委員会で配分を決定し、被災者に配分されます。なお、物品（救援物資）の受付は行いません。

※日本赤十字社熊本県支部産山村分区（産山村社会福祉協議会内）において受付を行っております。

記

※直接送金の場合は、次のとおりです。

1．義援金名称　　「埼玉県竜巻災害義援金」
2．受付期間　　平成25年9月3日（火）～平成25年10月31日（木）
3．義援金受付口座等
（1）通常振込み　　ゆうちょ銀行・郵便局
口座記号番号　　「00200－5－1021」
口座加入者名　　日本赤十字社埼玉県支部竜巻災害義援金
・通信欄に「埼玉県竜巻災害義援金」と明記してください。
・受領証の発行を希望の場合は、通信欄に「受領証希望」と記載してください。
・ゆうちょ銀行・郵便局窓口での取扱いの場合、振替手数料は免除されます。
（2）銀行振込　銀行名　　埼玉りそな銀行　さいたま営業部
口座番号　　普通預金「4064092」
口座名義　　日本赤十字社埼玉県支部　支部長　上田　清司
（うえだ きよし）
（3）銀行振込　銀行名　　武蔵野銀行　県庁前支店
口座番号　　普通預金「1031406」
口座名義　　日本赤十字社埼玉県支部　支部長　上田　清司
・同一金融機関の本支店間の振込手数料（ATMは不可）は無料
・受領書の発行を希望の場合は、その旨、下記埼玉県支部にご連絡されるようご案内下さい。

記

〒330-0064　埼玉県さいたま市浦和区岸町3－17－1
日本赤十字社埼玉県支部　振興課　義援金担当者
TEL 048-789-7117　FAX 048-834-1520
※住所、氏名、送金日、金額等を記載のこと。

◎詳細につきましては、産山村社会福祉協議会（電話23-9300）までご連絡ください。

社協に寄せられた善意の寄付【9月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させて頂きます。

【香典返し】

・小野　成治様より　（上山鹿東）　故）悦夫　様分として
・佐藤ゆかり様より　（上山鹿東）　故）校滋郎様分として
・大塚まち子様より　（小迫）　故）西林光枝様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～

シルバースポーツ大会・平成25年度敬老会開催

9月15日（日）、産山小中学校体育館において、シルバースポーツ大会（村老連主催）が開催されました。当日は約170名の参加者のもとに、開会式では堤　康宏県議会議員より来賓挨拶をいただき、盛大に開催されました。競技では、輪投げ、ゲート通し、玉入れ等で汗を流し、最後には総踊りが行われました。

スポーツ大会終了後は、敬老会式典が行われ産山村より70歳以上の507名へ敬老祝記念品、12名に米寿祝記念品、51名に長寿祝（90歳以上）記念品が贈呈され、熊本県、阿蘇郡及び産山村の老人クラブ連合会より表彰が行われました。また、中学校生徒から心のこもったメッセージ入りのプレゼントが贈呈されました。

式典終了後は、昼食、各団体・日本舞踊等のアトラクションが披露され、参加者は楽しい一日を過ごされました。

アトラクションにご協力いただきました皆様方に、心から感謝申し上げます。

催物&表彰

ゲート通しの様子

フライングディスクの様子

敬老会記念品贈呈

熊本県老人クラブ連合会長表彰/進一男様

米寿祝記念品贈呈/岩本清美様

長寿祝記念品贈呈/佐藤文夫様

中学校生徒会よりメッセージ入りプレゼント贈呈

阿蘇郡老人クラブ連合会長表彰/森本孝行様

フラダンス愛好会

ひょっとこ踊り

舞　踊

うぶちゃん体操

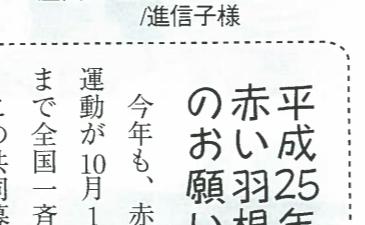
舞　踊

舞　踊

産山村老人クラブ連合会長表彰/進信子様

平成25年度赤い羽根共同募金のお願い

今年も、赤い羽根共同募金運動が10月1日から12月31日まで全国一斉に展開されます。

この共同募金は、戦後の貧しさの中で共にいきていこうという熱い連帯感から生まれた運動ですが、現在では少子高齢化という社会環境の中で福祉事業を行う民間が果たす役割が大変大きくなっています。こうした福祉事業を行う民間事業者に配分されています。産山村では、村社会福祉協議会が地域配分金として配分を受けております。この配分金は村社会福祉協議会が支援しています、産山中学校が取り組む「子どもヘルパー活動」や「ボランティア活動」の事業費の財源となっています。

今年も、皆様の温かいご協力をよろしくお願い申し上げます。

今月の投稿コーナー

毎週火曜日は放課後子ども教室

楽しく学び、活動の日

8/27(火)はJA青壮年部のみなさんの協力のもとそうめん流しを1～3年生で行いました

1.2年生の創作書道

役場探検にも行きました

3年生のそろばん

3年生のそろばんが計算力の向上、基礎学力の向上に役立っています。

毎週火曜日は放課後子ども教室の日

産山村では平成19年度より放課後子ども教室の開催に取り組んでおり、今年度も毎週火曜日に小学校1～3年生を対象にスタートしています。

1.2年生は“わくわく楽しい居場所”として体験活動や交流活動（科学遊びや創作書道など）を3年生は“こつこつ努力する居場所”として集中して計算力を高めるため年間を通してそろばんに取り組んでいます。

運営はコーディネーターを中心に安全管理人や学習アドバイザーと呼ばれる活動の支援をくれるボランティアの皆さんとすべて地域の方々で行われています。

火曜日以外にも週末の活動として「土曜塾」を開催しており、文化や芸術に触れる活動を行っています。

今回は、その活動の様子をご紹介します！